



消防通信

2016年11月発行
No.87
飯塚消防署

秋季全国火災予防運動 11月9日(水) ~11月15日(火)

この時期は、空気が乾燥し、風が強い日が多いことから火災が発生しやすくなります。火の取扱いには十分注意しましょう。

尊い生命と貴重な財産を火災から守るため、この機会に「防火」についての理解を深めてみませんか？



寝たばこが心配...

住宅火災のうち、「たばこ」が原因の火災では多数の死者が発生しています。

寝たばこ火災を防ぐ三か条

一、ふとんで吸わない

ふとんに落ちた火種はなかなか消えません。

そのまま寝てしまうと、発生した一酸化炭素で意識を失うこともあります。

二、灰皿には水を入れて

消したつもりのはたばこの火が、周りの物に燃え移ったり、ガラスの灰皿だと割れて火事を起こしたりします。

三、消えたかどうか絶対確認！

山盛りにためた吸い殻の中には、完全に消えていない火が残ってしまいがち。気づかないままゴミ箱に捨ててしまうのはとっても危険です。

～おやすみ前、たばこの消火は確実に～

福岡県でも始まりました！

救急車？病院？迷ったら

- ・急にお腹が痛くなったけど、
救急車を呼んでいいのかな？
- ・家族が熱を出したけど、
いま診察してくれる病院はどこ？



福岡県救急電話相談・医療機関案内

そんなときには！

電話機の#を押して7119

救急車の利用や最寄りの医療機関について24時間体制でアドバイスをしてくれます。

または 092-471-0099

緊急時は、迷わず119番へ！